

科目名	経営学Ⅱ	担当者	大久保 いづみ	部別	第一部	期間	後期	単位数	2
				授業時間数	90分×15回		必修選択	新聞 経営法 公共政策	

【関連するDP・CP】 (DP＝ディプロマ・ポリシー：学位授与に関する方針) (CP＝カリキュラム・ポリシー：教育課程の編成・実施に関する方針)	DP-1	DP-2	DP-3	DP-4	DP-5	DP-6	DP-7	DP-8
	CP-1	CP-2	CP-3	CP-4	CP-5	CP-6	CP-7	CP-8
	○	○	○					

【授業の概要】
わたしたちが生活する社会において、企業は経済活動の担い手であると同時に、環境問題への配慮や従業員の生活の保障など様々な責任を負っている。本講義では、企業を中心に経営学における様々な概念を解説するとともに、現代企業を取り巻く諸問題とそれらに対する取り組みについて理解を深める。

【授業の目的】(General Instructional Objective: GIO 一般目標)
企業が持続的に活動していくためには、社会における他の主体(消費者、従業員、株主など)との協働が重要である。本講義では、企業と社会との関係を念頭に、受講生が経営学に関する基礎的な知識を修得し、説明できるようになることを目標としている。

【履修条件】
「経営学Ⅰ」の履修。第1回講義(ガイダンス)への出席・ガイダンス内容の確認。

【授業方法】
授業は、パワーポイントを使用したオンデマンド形式で行う。画像・映像なども利用し、対象企業や対象製品等について体感的に理解が進むようにする。 ※シラバスの内容、授業方法・授業計画等に変更が生じることがあります。その場合、第1回ガイダンス講義にて周知します。

アクティブ・ラーニングによる授業回の有無	有	
アクティブ・ラーニングの形態	調査、報告、レポート、リアクションペーパー等	

【到達目標】(Specific Behavioral Objectives:SBOs 個別行動目標)													
ルーブリック評価項目の内容	A-1	豊かな知識・教養に基づく高い倫理観				A-5	挑戦力						
	A-2	日本及び世界の社会システムを理解し説明する力				A-6	コミュニケーション力						
	A-3	論理的・批判的思考力				A-7	リーダーシップ・協働力						
	A-4	問題発見・解決力				A-8	省察力						
達成されるべき具体的行動						関連するルーブリック評価項目の達成レベル							
						A-1	A-2	A-3	A-4	A-5	A-6	A-7	A-8
①	経営学を学ぶことの意義を理解し、その必要性を説明することができる。					2	2						
②	社会における企業の役割や存在意義について説明することができる。					2		2					
③	先進国における経営学の理論的展開を理解し、説明することができる。						2	2					
④	経営学に関する諸問題を考察し、自分の意見を主張することができる。					2	2	2					
⑤													
⑥													
⑦													
⑧													
⑨													
⑩													

【成績評価の方法・基準・割合】		到達目標										評価方法別の 比率(%)
成績評価方法	評価基準	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
試験(定期試験／ 授業内試験)												
小テスト等												
レポート等	到達目標①②③④に関する経営学の基礎的な知識の習得、 理解度、考察力について、課題(小テスト、レポート、報告 等)により評価する。	25	25	25	25							100
討論・発表等												
授業への参画度												
その他()												
その他()												
その他()												
到達目標別の比率(%)		25	25	25	25							100

【課題に対するフィードバックの方法】
フィードバックについて、授業内で提示する。

【教科書・参考書等】					
書名	著者名	出版社名	発行年	種別	必要度
ゼミナール経営学入門 第3版	伊丹敬之・加護野忠男	日本経済新聞社	2003	参考書	任意
備考	教科書は使用しない。参考図書について、授業で紹介する。				

【オフィスアワー】
初回の授業でアナウンスする。

【実務経験を活かした実践的教育について】			
担当教員の実務経験の有無	無	実務経験の内容	
実務経験に基づく実践的教育の内容			

【授業計画】※日程について、複数の曜日・時限にて同授業を開講の場合は、併記を行っている。			
回数	テーマ	内 容	
1	ガイダンス 導入講義	講義のテーマ・概要、講義計画、成績評価の方法、課題・試験等について、ガイダンスを行う。 ※授業計画は目安となります。	
	この回の 到達目標	経営学の概要について、理解する。	
	事前学修	シラバスを読み、本講義のテーマ・概要、講義計画について復習する。	120分
	事後学修	講義ノート・配布資料を確認し、講義内容について復習する。	120分
2	マクロ組織のマネジメント	マクロ組織のマネジメント、組織形態のバリエーションと選択について、事例に即して学習する。	
	この回の 到達目標	マクロ組織のマネジメント、組織形態のバリエーションと選択について、事例に即して理解し、説明することができる。	
	事前学修	講義ノート・配布資料を読む。	120分
	事後学修	講義ノート・配布資料を確認し、講義内容について復習する	120分
3	ミクロ組織のマネジメント	ミクロ組織のマネジメント、インセンティブシステム、リーダーシップについて、事例に即して学習する。	
	この回の 到達目標	ミクロ組織のマネジメント、インセンティブシステム、リーダーシップについて、事例に即して理解し、説明することができる。	
	事前学修	講義ノート・配布資料を読む。	120分
	事後学修	講義ノート・配布資料を確認し、講義内容について復習する。	120分
4	アクティブラーニング、課題	講義で提示したテーマに関して、調査学習を行う。	
	この回の 到達目標	講義で提示したテーマに関して、事例を調査し、まとめることができる。	
	事前学修	講義ノート・配布資料を読む。	120分
	事後学修	課題を提出する。	120分
5	環境・戦略・組織	企業を取り巻く環境、企業がとる戦略、その戦略を実行するための組織のあり方がどのように関連しているのかについて、事例に即して学習する。	
	この回の 到達目標	企業を取り巻く環境、企業がとる戦略、その戦略を実行するための組織のあり方の関連性について、事例に即して理解し、説明することができる。	
	事前学修	講義ノート・配布資料を読む。	120分
	事後学修	講義ノート・配布資料を確認し、講義内容について復習する。	120分
6	ケース分析	身近な企業・産業を対象に、ケース分析を行う。	
	この回の 到達目標	身近な企業・産業を対象に、ケース分析を行い、考察する。	
	事前学修	講義ノート・配布資料を読む。	120分
	事後学修	講義ノート・配布資料を確認し、講義内容について復習する。	120分

【授業計画】※日程について、複数の曜日・時限にて同授業を開講の場合は、併記を行っている。			
回数	テーマ		内 容
7	小テスト		第1回～6回の講義内容に関して、小テストを行う。
	この回の到達目標	第1回～6回の講義内容について、復習する。	
	事前学修	講義ノート・配布資料を確認し、小テストの準備をする。	120分
	事後学修	小テスト及び第1回～6回の講義内容について、復習する。	120分
8	経営理念と組織文化		経営理念とは何か、組織文化とは何か、組織文化の生成と共有について、事例に即して学習する。
	この回の到達目標	経営理念、組織文化、組織文化の生成と共有について、事例に即して理解し、説明することができる。	
	事前学修	講義ノート・配布資料を読む。	120分
	事後学修	講義ノート・配布資料を確認し、講義内容について復習する。	120分
9	パラダイム転換のマネジメント		パラダイム転換のマネジメント、脱成熟化について、事例に即して学習する。
	この回の到達目標	パラダイム転換のマネジメント、脱成熟化について、事例に即して理解し、説明することができる。	
	事前学修	講義ノート・配布資料を読む。	120分
	事後学修	講義ノート・配布資料を確認し、講義内容について復習する。	120分
10	企業と経営者		企業と経営者、経営者の役割について、事例に即して学習する。
	この回の到達目標	企業と経営者、経営者の役割について、事例に即して理解し、説明することができる。	
	事前学修	講義ノート・配布資料を読む。	120分
	事後学修	講義ノート・配布資料を確認し、講義内容について復習する。	120分
11	アクティブラーニング、課題		講義で提示したテーマに関して、調査学習を行う。
	この回の到達目標	講義で提示したテーマに関して、事例を調査し、まとめることができる。	
	事前学修	講義ノート・配布資料を読む。	120分
	事後学修	課題を提出する。	120分
12	ケース分析		身近な企業・産業を対象に、ケース分析を行う。
	この回の到達目標	身近な企業・産業を対象に、ケース分析を行い、企業経営に関する理解を深める。	
	事前学修	講義ノート・配布資料を読む。	120分
	事後学修	講義ノート・配布資料を確認し、講義内容について復習する。	120分

【授業計画】※日程について、複数の曜日・時限にて同授業を開講の場合は、併記を行っている。			
回数	テーマ	内 容	
13	ケース分析	身近な企業・産業を対象に、ケース分析を行う。	
	この回の到達目標	身近な企業・産業を対象に、ケース分析を行い、企業経営に関する理解を深める。	
	事前学修	講義ノート・配布資料を読む。	120分
	事後学修	講義ノート・配布資料を確認し、講義内容について復習する。	120分
14	最終課題準備：調査	「経営学Ⅰ・Ⅱ」で扱ったテーマに関して、調査し、報告準備を行う。	
	この回の到達目標	「経営学Ⅰ・Ⅱ」で扱ったテーマに関して、調査し、発表資料を作成する。	
	事前学修	講義ノート・配布資料を読む。	120分
	事後学修	テーマに関する新聞・雑誌記事やニュースを調べる。発表資料を作成する。	120分
15	最終課題：報告資料作成、報告	「経営学Ⅰ・Ⅱ」で扱ったテーマに関して、調査内容をまとめ、報告資料を作成、報告する。	
	この回の到達目標	「経営学Ⅰ・Ⅱ」で扱った内容に関して、調査・報告を行い、企業経営に関する理解を深める。	
	事前学修	調査内容をまとめ、発表資料を作成する。	120分
	事後学修	報告資料・レポートを提出する。	120分